

令和4年度
学校だより
7月号

かごまち



令和4年7月1日
文京区立鶯籠町小学校
校長 矢部 明美

やってみる—初めてのことも、できていると思っていることも—

校長 矢部 明美

1学期は、2年ぶりに高学年の宿泊行事が行われました。5年生は八ヶ岳、6年生は魚沼で2泊3日、友達とともに生活をしてきました。集団の中で自分の役割を自覚して果たし、全体のことを考えながら行動する、ということ、自分自身で身の周りの始末—部屋の中で、自分が荷物を広げられるスペースの中で、荷物をしまったり汚れものと分けたり、みんなで使うところはきれいにしたりする—こととともにやることになりました。どちらの学年も、最初は自分がどのように動いたらいいのか、また、どのように荷物を置いたらいいのかということにさえ戸惑い、時間もかかっていました。個々の生活経験には違いがあります。慣れている友達の様子を同じ部屋で見ながら、また、範の友達に迷惑をかけられない、という思いを日に日に強く持ちながら、整理整頓を手際よく行い、役割を主体的に果たそうとする姿が見られるようになりました。

ここ数年は、学校と家庭以外の場所で過ごす、家族以外の人と寝食をともにする、ということについて難しい面があったと思います。それらを踏まえた上で実施した今回の移動教室では多くの実りがありました。「自分のことは自分で」—よく聞く言葉ではありますが、実際に過ごしてみて、学校や家庭で難なくできていることが、この場ではどうしていいのかわからない、と感じ、自分の生活が様々な「人」や「こと」に支えられている、改めて実感します。どちらの移動教室でも、退園式では、宿舎の方々、ガイドの方々への感謝の気持ちが、自分自身の課題をしっかりとつかんだうえで述べられていました。

「こうすればいい」「こういうやり方は正しい」という知識を持つことは大切ですが、そのことと、知識として持っていることを自分自身で実際に行えることとは、大きく違います。

ともすれば「知っている」＝「できる」と思いがちですが、やってみて初めて分かる、それが自分の言葉で納得でき、自分の中に「落ちる」(腑に落ちる)、という積み重ねが子どもたちの成長につながると考えます。「やってみる」ことで、一人一人が自分自身を成長させられる夏になることを心から願っています。

7月の行事予定			詳しい日程については、学年だよりをご参照ください。		
日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	5時間授業	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	海の日
4	月	全校朝会 4時間授業(1～4年)	19	火	給食終 音楽特別授業(2～4年) 社会科出前授業(4年)
5	火	安全指導 4時間授業(1～4年) 5時間授業(5・6年)	20	水	終業式 土曜時程4時間授業
6	水	児童集会 4時間授業	21	木	夏季休業日始 個人面談①
7	木	学びの教室1学期終 読み聞かせ(1年)	22	金	個人面談②
8	金	クラブ 4時間授業(1年)	23	土	
9	土		24	日	
10	日		25	月	個人面談③
11	月	全校朝会	26	火	個人面談④
12	火		27	水	個人面談⑤
13	水	4時間授業	28	木	
14	木	4時間授業(1年) 5時間授業(2～4年) 避難訓練 読み聞かせ(1年)	29	金	
15	金	水泳指導終 5時間授業(1～3年) 保護者会(123年14:15- 456年15:00-)	30	土	

協力・感謝・自然～5年八ヶ岳移動教室

5年担任 森 優紀

5月30日(月)から6月1日(水)に、2泊3日で八ヶ岳移動教室に行ってきました。

1日目、保護者の皆様と教職員に見送られ、元気に出発しました。清泉寮の広い牧草地で遊び、お昼を食べた後に、3つのチームに分かれ、音を聞いたり、肌で感じたりにおいをかいだりしながら自然を楽しみました。夜は小雨が降っていましたが、キャンプファイヤーで盛り上がりました。

2日目、木工作を行った後、滝沢牧場へ牧場体験に出掛けました。牛の乳しぼり、心音を聞く体験、餌やりや乗馬体験をしました。動物の命を感じ、「いただきます」の言葉の意味を考える機会となりました。午後は自然の中でディスクゴルフをしました。

3日目、感謝の気持ちを込めて掃除をして学園を後にし、近くで採れた高原野菜を道の駅で購入しました。この2泊3日で、お世話になる方々への感謝の気持ち、相手に伝わるあいさつや態度で示すことや自分のことだけでなく周りのことを考えて行動することなど、多くのことを学び、力を伸ばした5年生です。これから、学校で他学年をリードすることが増えてきます。全員で力を合わせて、頑張っていきます。



(いろいろな動植物に触れました。)

学びの大きい宿泊体験～6年魚沼移動教室

6年担任 西川 義浩

6年生は、6月15日(水)から17日(金)まで、魚沼移動教室に行ってきました。

6年生にとっても初めての宿泊行事です。5分前行動やはっきりした声でのあいさつ。見通しをもち、よく考え、自主的に取り組むこと。相手への思いやりの気持ち等、皆でよりよい集団生活を過ごすための基本を改めて学ぶことができました。1日目よりも2日目、2日目よりも3日目と、子供たちの表情が引き締まってきたのが印象的でした。日を追うごとに意識の高まりが見られた47人です。

もちろん、教室では体験することのできない魚沼の豊かな自然や、縄文時代に生きた人々の知恵に直接触れることができたのも、大きな学びです。今後の学習に繋がっていくようにしていきます。



初日に作ったマガ玉を三日間大切にしていました。

駕籠町小学校をよりよくするために～委員会活動

特別活動担当 森 優紀

本年度の委員会活動は、代表、放送、保健、運動、図書、集会、給食、環境ボランティアの8つの委員会で行っています。

6年生、5年生、4年生(代表委員のみ)は昨年度の計画や実施内容を参考にして、今年度の活動計画を立てました。よりよく学校生活が送れるように、今年度の新しいアイデアを取り入れながら、駕籠町小全体の児童のために責任をもって活動しています。活動を通してそれぞれの立場から、「自分たちの学校を自分たちでよくしてこう」という意識を高めていきます。



手洗い用石鹸の補充(保健委員会)



お昼の放送(放送委員会)